

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 王子苑

目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 9 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	職員を育てる取り組み	利用者9人の平均介護度が4、3と高く、職員の介護に対する負担が増加しているが、職員一人ひとりの頑張りや介護技術を高め、チーム介護を整え、利用者の重度化に合わせた介護の実践に取り組んでいく。	勤続年数の長いベテラン職員と経験の浅い職員が勤務しているため、ベテラン職員の指導と、外部の研修会に参加して、介護知識の理解と意識の高揚を図り、職員のやる気を促し、利用者が満足できる介護の実践を目指していく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取り組み	2ヶ月毎に開催し、これまでに47回開催し、会議の内容がマンネリ化傾向にあるので、会議の内容や取り組み、参加委員等の増員も検討していく。	会議メンバーを増員し、新しい風を取り込んで、新鮮な意見を出し合い討議し、ホーム運営に反映出来るようにしていく。また、参加委員にとっても、会議に参加して知識や情報を吸収し、勉強になる会議として、参加意欲が湧いてくる運営推進会議を目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。